

Hello! Baby·kids

11月生まれ

1月生まれの子どもを募集中

●対象 町内に住み、1月で1歳～3歳になる子ども
 ●申し込み 11月15日(水)までに投稿する写真・住所・親子の氏名(ふりがな)・子の生年月日・電話番号・子どもへのコメント(22文字以内)・広報おかがきへの意見をおかがきPR課に窓口、郵送またはメール(koho2@town.okagaki.lg.jp)で提出

こはやかわらひま
小早川禮毅ちゃん(2歳)
 令和3年11月1日生まれ(高倉)
 祝!!2歳♡もつす♡お兄ちゃんになるよ!



たかねわらしい
高根沢桐惟ちゃん(2歳)
 令和3年11月9日生まれ(野間四)
 といぱーの笑顔が優勝♡
 毎日幸せをありがとう♡



まつあくれは
松丸紅葉ちゃん(3歳)
 令和2年11月28日生まれ(波津)
 天真爛漫な可愛い末っ子ちゃん 3歳おめでとう♡



さむらりんたろう
木村倫太郎ちゃん(3歳)
 令和2年11月3日生まれ(東高倉)
 いつも元気いっぱい笑顔
 をありがとう♡



つゆま えま
梅山愛菜ちゃん(2歳)
 令和3年11月26日生まれ(海老津)
 産まれてきてくれてありがとう♡♡大好きだよ♡



たがまひろ
田中晴明ちゃん(2歳)
 令和3年11月1日生まれ(野間四)
 お誕生日おめでとう♡
 これからも元気に育ってね♡



おがなまほ
岡畑葵ちゃん(3歳)
 令和2年11月24日生まれ(手野)
 おめでとう♡3歳!
 元気に楽しく過ごしてね☆



岡垣歴史文化研究会が主催します 史跡巡り～高倉神社と龍昌寺～

高倉神社の毘沙門天立像などを歩いて巡ります。秋風の中を歩きながら、町の文化に触れてみませんか。事前の申し込みは不要です。

とき 11月4日(土)午前10時～正午
 ※受け付けは午前9時30分から
 ※雨天時は5日(日)に変更



ところ 岡垣サンリーアイ
 北玄関前集合
 費用 無料
 問い合わせ 岡垣歴史文化研究会(平野) ☎283-1216



※参加する人はマスクを着用するなど、感染症対策にご協力ください。

短歌・俳句・川柳

【一般の作品】

除草中「熱中症に警戒」を
 日陰で吸水無事完了
 籾生照未
 縁台を一人じめして空仰ぐ
 アツ流星 又ながればし
 井上アヤノ

敬老の日自適というも無為怠惰
 山村英之
 ほととぎす少なき夏はゆきにけり
 われに残しし山の青さよ
 白木恵美子

【岡垣川柳会】

土いじり明るい老後見えてきた
 山田眞理子
 レシピからアドリブ入れるプロの技
 あべ龍
 ポケットを増やしたような恋をする
 坂本蜜
 幸せと書かせてくれた二人称
 廣渡憲峰

【サンリーアイ俳句会】

天平の鐘撞堂や今朝の秋
 沼田捷子
 獲る者も獲らるる茄子も腰曲がり
 秀田由美子
 街道の白壁家並暁夏光
 深田英子
 限りある命もやせし朝の蟬
 力丸ツヤ子

【青嶺岡垣俳句会】

戦場の還らぬ遺骨八月尽
 平村久恵
 つづれさせアンサンブルの悲哀の音
 天本睦子
 開かれし土蔵の扉どくろの奥
 生野八代子

※イベントなどは中止または延期になることがあります。開催されるかどうか分からないときは、担当課または主催者に問い合わせてください。



福岡で愛される 新しい日本酒を目指して

たなか けんたろう
田中 建太郎さん

一年半前に七曜酒造株式会社に入社。酒蔵の立ち上げに携わりながら、酒造りを学び、現在は専務取締役兼社氏として活躍している。

町内の企業を、社員の皆さんが紹介!



企業訪問

Part.10

七曜酒造株式会社

福岡県南部のみやま市瀬高町で安政元(1854)年から「星隈酒造」として酒造りを営んでいましたが、伝統を守りながらも、さらに理想の酒造りを行うため、2年前に社名を改め、水の品質が優れた岡垣町内浦に拠点を移しました。今年の3月から、初めての商品となる「ゆうま」の販売を開始。福岡県の新たな定番の酒となることを目指しています。



■どんな酒造りをしている会社?

敷地内の井戸から汲み上げた地下水を使い、日本酒を醸造しています。今年の3月に販売を始めた「ゆうま」は、日本酒が苦手な人にもおいしいと思ってもらえるよう、米の旨味や甘味を残しつつ、微発泡で爽やかな味に仕上げました。

■入社したきっかけは?

全く違う仕事をしていましたが、代表である叔父に「福岡の酒を造ってみたいか」と誘われたことです。私自身、最初はあまり日本酒が飲めなかったのですが、だからこそ、伝統を引き継ぎつつも新しい酒を造ることで、「苦手な人も飲める酒」を造ることに魅力を感じました。

■この仕事の魅力は何ですか?

酒のイベントなどでお客さんから「おいしい」の声が頂けることです。また、日本の伝統を継承している点に誇りを感じられるところも大きな魅力ですね。

■作業で難しいところは?

その日の気温や湿度に合わせて、発酵の度合いや米の蒸し時間などを細かく計算する必要があるところです。相手は麹菌や酵母などの微生物なので、データだけでなく見た目や手触り、香りなどの感覚も研ぎ澄まさないといけないです。また、井戸水も限りはあるため、無駄にすることがないように慎重に酒造りを行っています。

■今後の目標は?

まずは「ゆうま」を福岡の定番の酒にすることです。また今後予定している純米酒や大吟醸の醸造を成功させたいです。



▲「ゆうま」と、現在試作中の純米酒「七曜」

所在地 大字内浦 715

業種 日本酒製造

従業員数 3人

電話番号 093-482-9022



ホームページ

募集

町民ふれあい広場では、お知らせ、サークルなどの紹介、イラスト・写真、俳句・短歌・川柳などを募集します。※営利・政治・宗教に関するものなど、掲載できないものもあります。

申し込み 掲載号の前々月15日(1月号は11月15日)までに住所・氏名・電話番号・原稿などをおかがきPR課に窓口、郵送またはメール(koho2@town.okagaki.lg.jp)で提出※応募多数のときは抽選

白百合の一輪鯨供養塔 田代輔八

【岡垣短歌教室(植村隆雄 選)】

甲子園鍛えぬかれた球児の顔 飛高弘子
負けても勝つても涙がうるむ

世界中熱波が襲い山火事続く 神屋真弓
地球沸騰これからどうなる

戸を練れば微かに秋の気配あり 藤原一子
狭庭の草は露を留めて

老人会でベイブドームへ野球観に 石田真知子
ドームを開きて花火十六発

【青葉短歌会】

頂きの上から叫ぶ友の声 山口茂
風にちぎれて判らぬままに

水張り田をながめつつ行く散歩道 早川京子
九月一日稲の花咲く

どこまでも撫ばかりなる白神の 新川正恵
緑の風と青湖まで行く

あら楽し生のシャンソン聞きし日の 石松清美
十六夜の月輝きいたり